

みやけの風

第 156 号

平成15年(2003年)12月27日(土)発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階
 東京ボランティア・市民活動センター 気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmppo.org

みやけの風も今年最後の号となりました。一年間、ご愛読いただきましてありがとうございました。年末になって、三宅島帰島プログラム検討会の中間報告が公表されました。それにあたり「『一日も早く島に帰りたい』という多くの願いを胸に、今後とも、島民の方々と行政との協働で、帰島を視野に入れた準備と環境整備を行っていききたいと思います」との言葉が添えられていました。皆さま、どうぞお体をお大事に、よいお年をお迎えください。

三宅島災害・東京ボランティア支援センターより三宅島の皆さまへ

三宅島への深い愛情と困難な暮らしの中でも誇りたかく、帰島の日を待ちつづける全ての皆さまに、センターより、皆さまと共に希望の日まで歩みつづける小さな気持ちをお届けします。

支援センターは、必ず実現する、帰島と島の復興を想定し、新たな支援のプログラムを構想しております。

それは、次の2つを柱に考えております

- 1、帰島時の暮らしの再建を支えるボランティアの派遣
- 2、島の復興を支える『三宅島復興応援団』の設立に向けた努力

私たちは引き続き、皆さまのすぐそばにいつもおります。希望の春をご一緒に待ちましょう。

2003年12月27日 事務局長 上原泰男

センターの年末年始のお知らせ

今年一年、たいへんお世話になりました。支援センター事務局員一同、深く感謝申し上げます。

支援センターの年末年始のお休みは、
12月28日午後から1月5日までとさせていただきます、
みやけの風新年号は1月10日の発行

とさせていただきます。

なお、三宅島社会福祉協議会は、1月4日までを年始休みとし、1月5日月曜日から業務を開始いたします。

来年も、どうぞよろしく願い申し上げます。

